

**避難経路の確保**  
敷地内には有効幅員1.5m以上の通路を設ける

**延焼の恐れ範囲**  
延焼線3m(1階)  
延焼線5m(2階以上)  
※配置図内に表記の無い場合は敷地全体を対象範囲とする

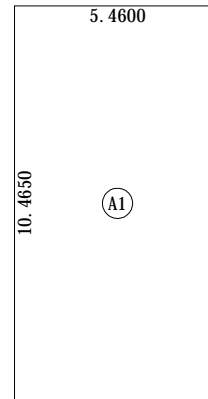
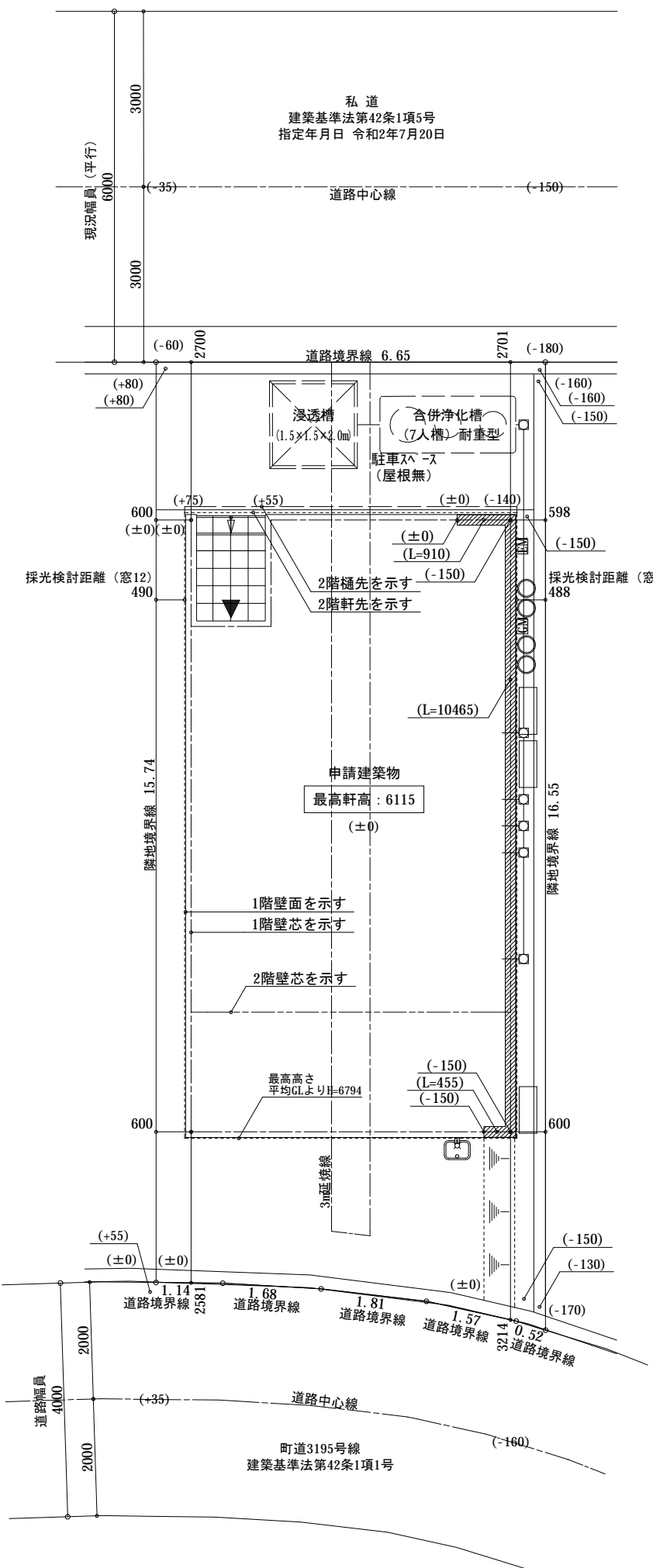
**樹断面寸法表**  
汚水最終樹 150φ  
塩ビ製

**凡例**  
000 配置追出し寸法  
1階部分  
2階部分  
主要出入口  
(-000) 高低差

**CB**  
CB壁の高さ1.2m以下(1.2mを超える時は控え壁を設ける)  
CP型枠擁壁  
RC擁壁  
汚水最終樹  
雨水最終樹  
立水栓+ガーデンパンプ  
埋込散水栓  
給湯器  
ガスメーター  
電気メーター  
水道メーター

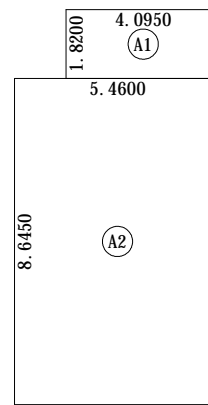
御承認  
特記事項

変更内容



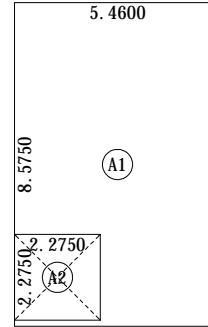
形状	計算式	面積
A1 矩形	5.4600 × 10.4650	57.138900
面積計(m <sup>2</sup> )		57.13
(坪)		17.28

建築面積求積図 S: 1/200



形状	計算式	面積
A1 矩形	4.0950 × 1.8200	7.452900
A2 矩形	5.4600 × 8.6450	47.201700
面積計(m <sup>2</sup> )		54.65
(坪)		16.53

1階 床面積求積図 S: 1/200



形状	計算式	面積
A1 矩形	5.4600 × 8.5750	46.819500
A2 吹抜け	2.2750 × 2.2750	-5.175625
面積計(m <sup>2</sup> )		41.64
(坪)		12.59

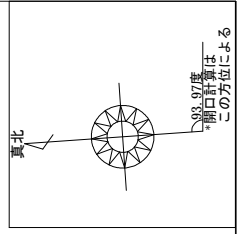
2階 床面積求積図 S: 1/200

	m <sup>2</sup>	坪
1階床面積	54.65	16.53
2階床面積	40.78	12.33
延床面積	95.43	28.86

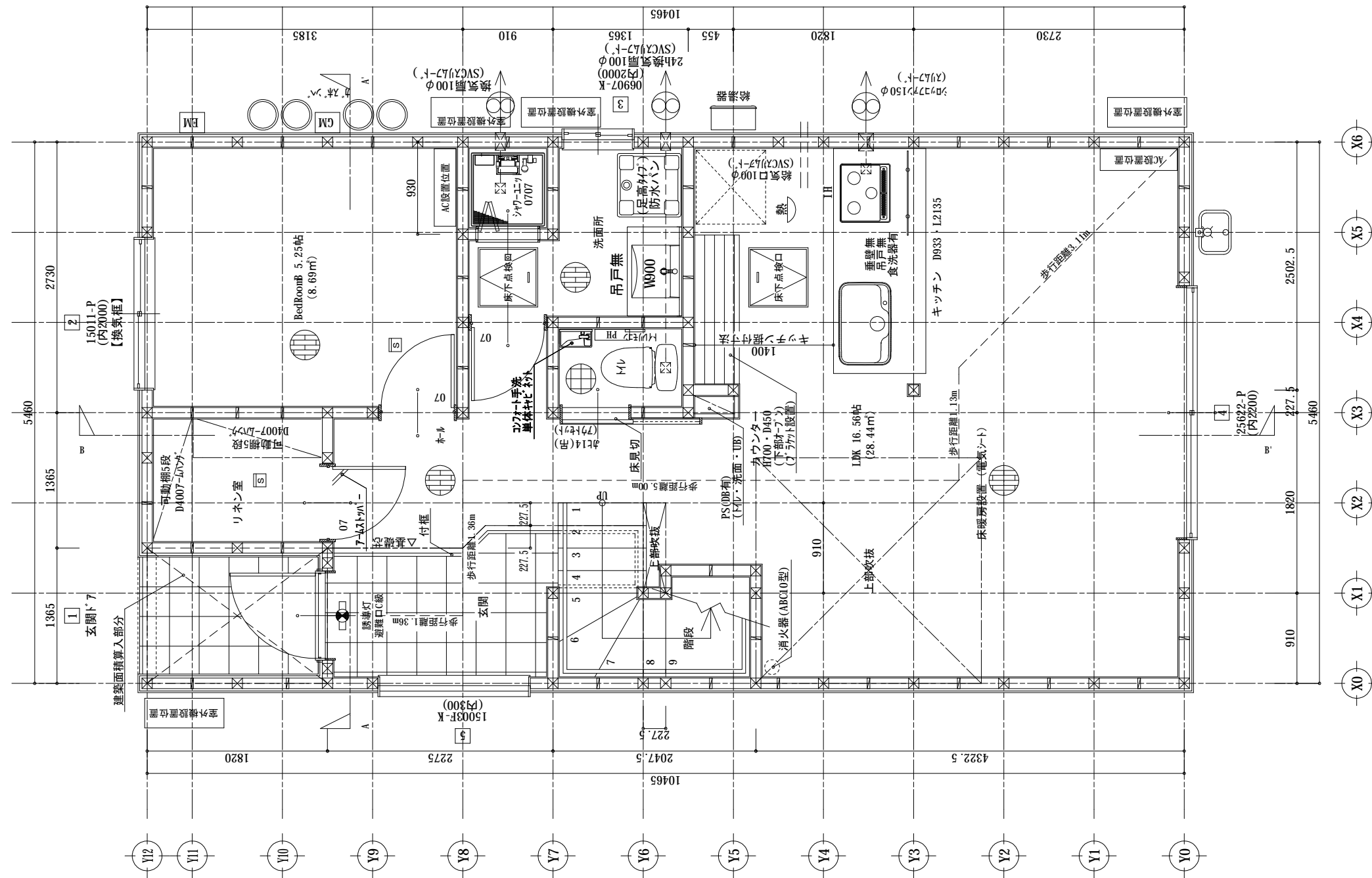
	m <sup>2</sup> (坪)	
敷地面積	106.45	(32.20)
建築面積	57.13	(17.28)
床面積 1階	54.65	(16.53)
2階	41.64	(12.59)
延床面積	96.29	(29.12)
建蔽率	(57.13/106.45) × 100 = 53.67%	
容積率	(96.29/106.45) × 100 = 90.46%	

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ1期 2号棟新築工事	作図年月日	2021/01/18
吉田	野本		図面名	配置図・各求積図	変更日	
					(株) 東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号	



1階天井高：2400mm



(※) 床暖房施工範囲についての詳細は施工図を確認のこと

床見切り：設置箇所に図示

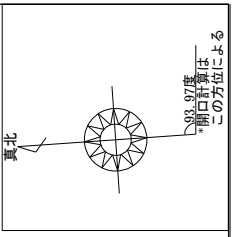
■令125条による屋外への出口に至る歩行距離検討済  
11.96m < 30m

- ・各居室は建設省告示第1411号の緩和により、非常用照明を設けない(採光上有効な開口面積(1/20)・屋外への出口に至る歩行距離検討済)
- ・LDKから直接屋外に避難可能な為、廊下には非常用照明を設けない

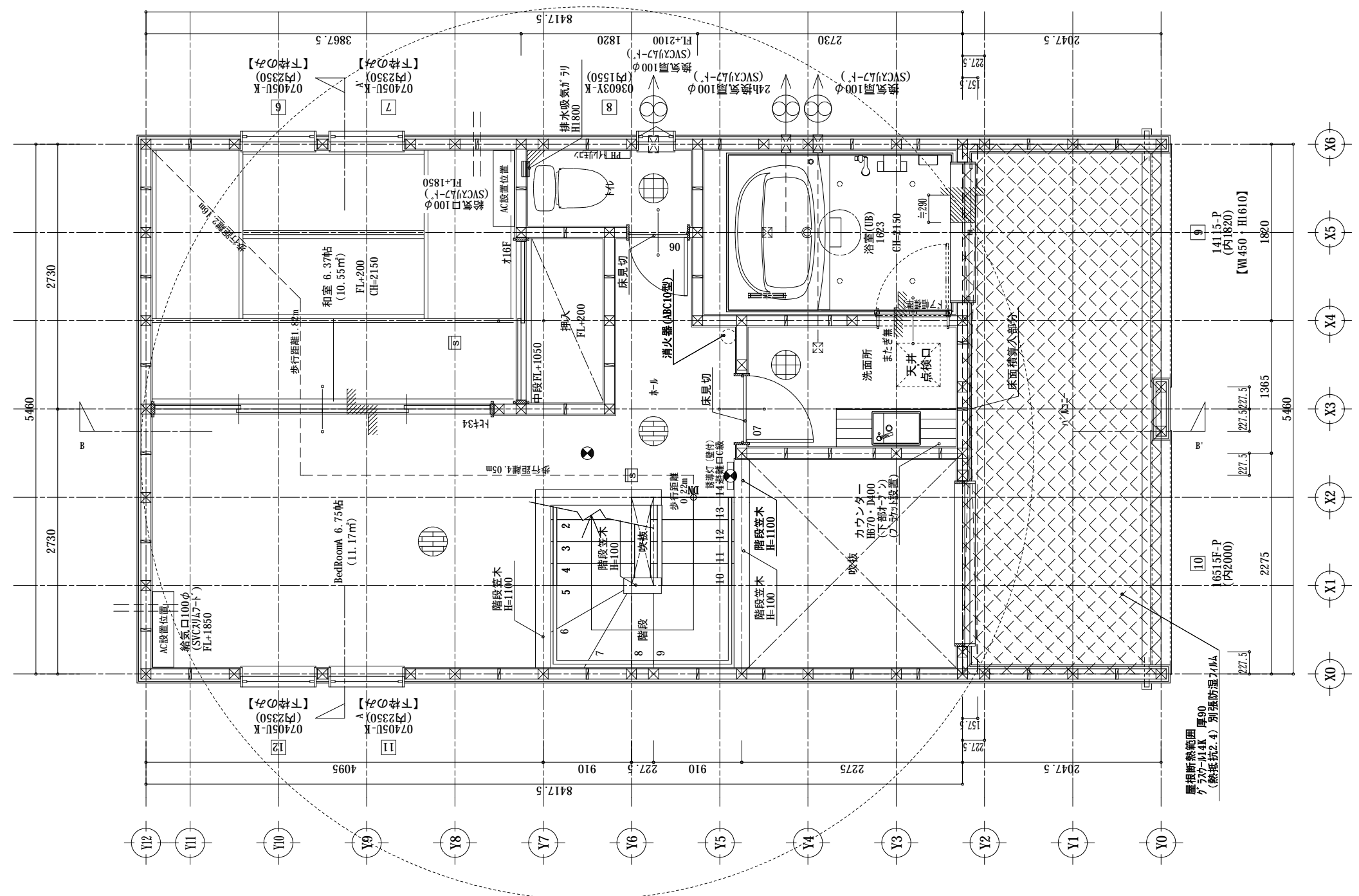
※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

設置消防設備等	非常用照明器具	キッチン排気ダクト
<ul style="list-style-type: none"> <li>■誘導灯</li> <li>■キッチン等の防火措置</li> <li>■消火器 (歩行距離20m以内)</li> <li>■特定小規模施設用自動火災報知設備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●非常用照明 (床面ルックス以上) (電池内蔵型)</li> <li>●誘導灯</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●鋼製ダクト</li> <li>●ロックワール厚50mm巻きまたは同等品</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>■無線式運動型警報機付感知器</li> <li>■温度感知型</li> <li>■熱感知型</li> </ul>

御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ1期 2号棟新築工事	作図年月日	2020/12/25	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野本		図面名	1階平面図 S=1/50	変更日		



2階天井高：2350mm



サッシ記号構成	
両戸 面格子	呼称寸法 形状名 - ガラス
両戸・面格子	S: 手動シャッター M: 面格子
形状名	表記無: 引違い
	T: 縦スベリ出し
	Y: 横スベリ出し
	A: 上下(ツグ/ルック)
	F: はめ殺し
	U: 内倒し
	TD: テラスドア
	TP: トップライト
	KD: 勝手口ドア
	KH: 勝手口片引ドア
ガラス	K: 型硝子 P: 透明硝子
内部建具記号構成:	
形状+枠寸法(巾 高さ2桁)+仕上	
形状	無: 片開きドア
	片: 片引き戸
	引: 引違い戸
	寄: 片寄せ戸
	引寄: 引き分け戸
	折: 加ベリ折れ戸
	物: 物入れ面開き戸
	片開: 戸建片開きドア
	引片: 戸建片引き戸
	引引: 戸建引違い戸
	引寄: 戸建片寄せ戸
	引引寄: 戸建引き分け戸
	オ: 押入れ戸
	木: 木製造り付け戸
	巾: 枠外呼称寸法
高さ: 枠外呼称寸法	
仕上	無: ウッド G: 硝子入り F: 両面鏡 T: 片面クロス片面鏡 *特記無き内障子は荒間
上	
天井下がり位置 エアコン想定位置	
※クローゼット内は枕棚・パイプを設置しクロス仕上げとする	
サッシ廻りの枠に関しては仕様書を優先とし、図面と異なる場合があります	
フロア方向を示す(収納内部は特記なき限り) 属する部屋等に準ずる	

■令125条による屋外への出口に至る  
歩行距離検討済  
8.25m < 30m

・各居室は建設省告示第1411号の緩和により、非常用照明を設けない  
(採光上有効な開口面積(1/20)・屋外への出口に至る歩行距離検討済)

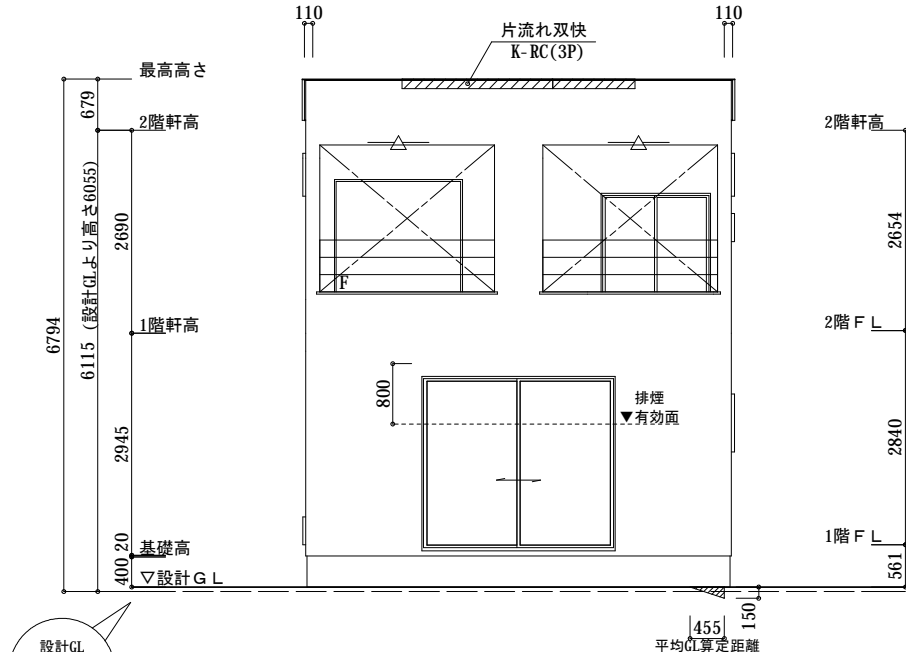
※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

床見切り: 設置箇所に図示

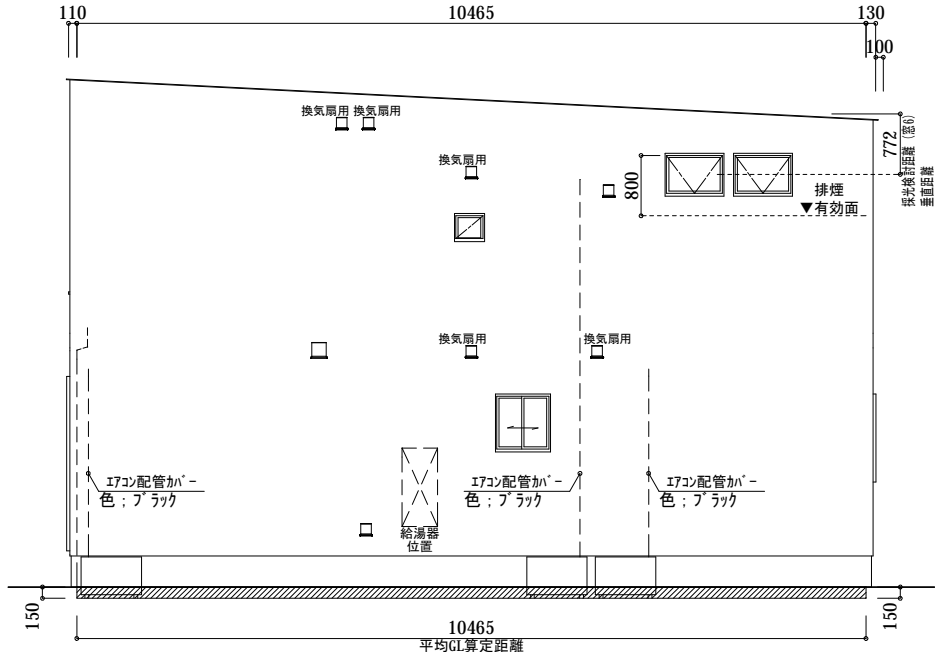
御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ1期 2号棟新築工事	作図年月日	2021/01/19	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第29672号
			吉田	野本		図面名	2階平面図 S=1/50	変更日		

雪止め金具 2階屋根：全面設置

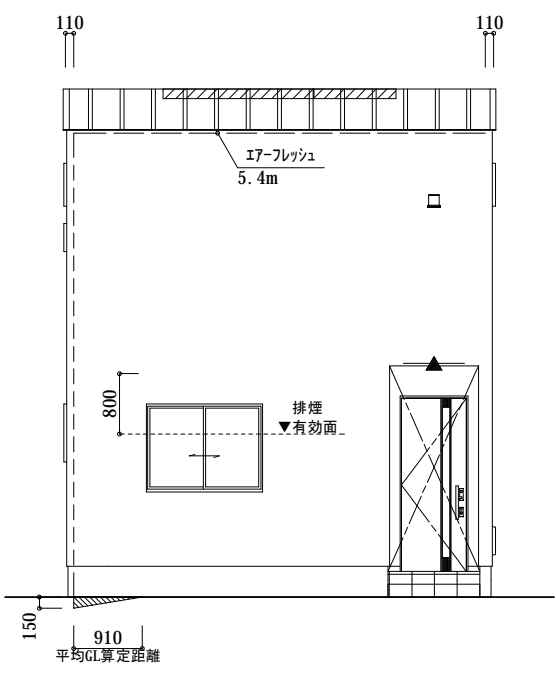
小屋裏換気部材 凡例	
	SL-90
	SL-90(通気用)
	NBGS
	NBGS(通気用)



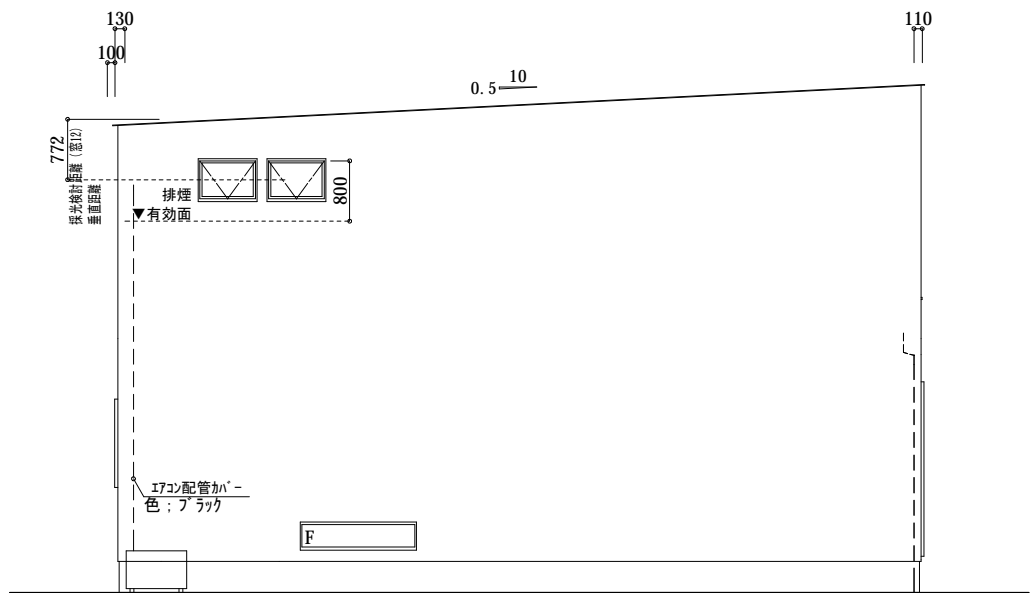
南側 立面図 S: 1/100



東側 立面図 S: 1/100



北側 立面図 S: 1/100



西側 立面図 S: 1/100

平均GL算定式	
建物周長	$(10465+5460) \times 2 = 31850 \dots L$
深基礎部分	$(-150)/2 \times 910 + (-150) \times 10465$
	$(-150)/2 \times 455 = -1661887.5 \dots D$
平均GL	$D / L = -52.17 \approx -60 \text{ mm}$

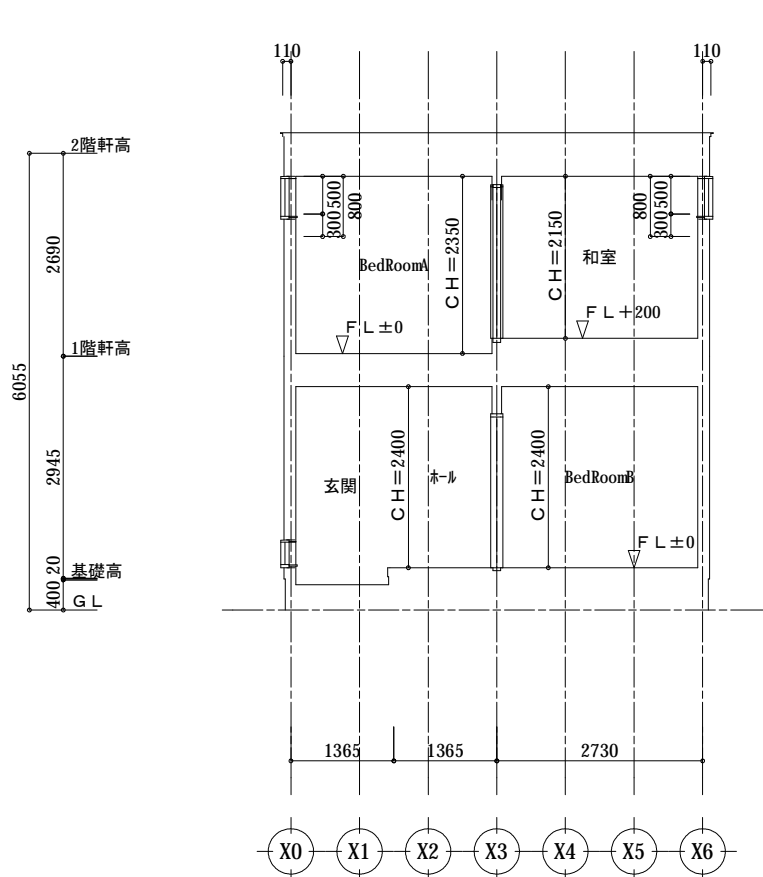
外 壁	屋 根
窯業サイディング12mm以上	ガルバリウム鋼板葺

小屋裏換気計算 2階屋根	
必要換気面積	$57.13 / 900 = 0.0634 \text{ m}^2 \dots A$
軒裏換気孔	SL90(60×909) 有効換気面積: 0.0155m <sup>2</sup>
	$0.0153 \times 2 = 0.0306 \text{ m}^2 \dots B$ 2ヶ設置
軒裏換気孔	エアフレッシュ 有効換気面積 0.0090m <sup>2</sup> /m
	$0.0090 \times 5.4 = 0.04860 \text{ m}^2 \dots C$ 5.4 m設置
	$B + C = 0.04860 > A$
必要換気面積	$57.13 / 1600 = 0.0357 \text{ m}^2 \dots A$
棟換気孔	片流れ双快K-RC 有効換気面積: 0.0120m <sup>2</sup>
	$0.0120 \times 3 = 0.0360 \text{ m}^2 \dots B$ 3ヶ設置
	$B = 0.0360 > A$

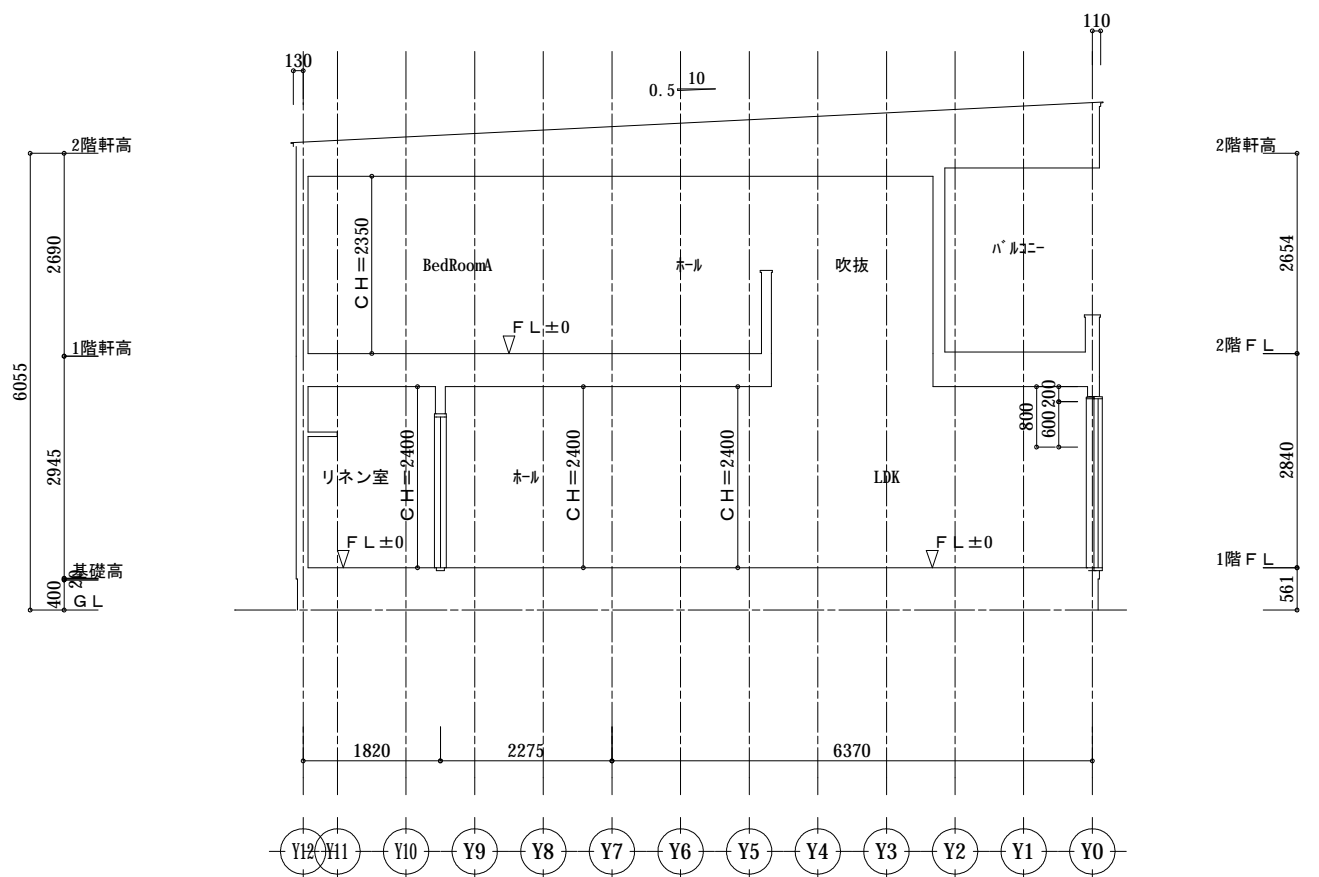
\*道路斜線：斜線距離より道路斜線制限に適合

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ1期 2号棟新築工事	作図年月日	2021/01/19	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野本		図面名	立面図 S=1/100	変更日		



A - A' 断面図 S: 1/100



B - B' 断面図 S: 1/100

	採光計算	換気計算	排煙計算
LDK	必要面積: 対象床面積×1/20=1.42...A 窓面積: 2.56×2.20=5.63 遮蔽物: 道路面 採光補正係数: ∴1.0 有効窓面積: 5.63×1.0=5.63 対象床面積(m <sup>2</sup> ): 28.24 合計有効窓面積 5.63 ≧ A ∴OK	必要面積: 対象床面積×1/20=1.42...A 4 有効窓面積: 2.56×2.20/2=2.81 合計有効窓面積 1.70 ≧ A ∴OK	必要面積: 対象床面積×1/50=0.57...A 4 有効窓高さ: 0.80-(2.40-2.20)=0.600 有効窓面積: 2.56×0.600/2=0.76 合計有効窓面積 0.76 ≧ A ∴OK
BedRoomA	必要面積: 対象床面積×1/20=0.56...A 12 窓面積: 0.74×0.50=0.37 遮蔽物: 2階屋根 採光補正係数: 490/772×6-1.4=2.40 有効窓面積: 0.37×2.40=0.88 対象床面積(m <sup>2</sup> ): 11.17 合計有効窓面積 0.88 ≧ A ∴OK	必要面積: 対象床面積×1/20=0.56...A 11 有効窓面積: 0.74×0.50=0.37 12 有効窓面積: 0.74×0.50=0.37 有効窓面積 0.74 ≧ A ∴OK	必要面積: 対象床面積×1/50=0.20...A 11 有効窓高さ: 0.80-(2.35-2.35)=0.800 ∴全面有効 有効窓面積: 0.74×0.50=0.37 有効窓面積 0.37 ≧ A ∴OK
和室	必要面積: 対象床面積×1/20=0.52...A 6 窓面積: 0.74×0.50=0.37 遮蔽物: 2階屋根 採光補正係数: 488/772×6-1.4=2.39 有効窓面積: 0.37×2.39=0.88 対象床面積(m <sup>2</sup> ): 10.55 合計有効窓面積 0.88 ≧ A ∴OK	必要面積: 対象床面積×1/20=0.52...A 6 有効窓面積: 0.74×0.50=0.37 7 有効窓面積: 0.74×0.50=0.37 有効窓面積 0.74 ≧ A ∴OK	必要面積: 対象床面積×1/50=0.22...A 6 有効窓高さ: 0.80-(2.35-2.35)=0.800 ∴全面有効 有効窓面積: 0.74×0.50=0.37 有効窓面積 0.37 ≧ A ∴OK
BedRoomB	必要面積: 対象床面積×1/20=0.43...A 2 窓面積: 1.50×1.10=1.65 遮蔽物: 道路面 採光補正係数: ∴1.0 有効窓面積: 1.65×1.0=1.65 対象床面積(m <sup>2</sup> ): 8.69 合計有効窓面積 1.65 ≧ A ∴OK	必要面積: 対象床面積×1/20=0.43...A 2 有効窓面積: 1.50×1.10/2=0.82 有効窓面積 0.82 ≧ A ∴OK	必要面積: 対象床面積×1/50=0.18...A 2 有効窓高さ: 0.80-(2.40-2.00)=0.400 有効窓面積: 1.50×0.400/2=0.30 有効窓面積 0.30 ≧ A ∴OK

※図面と現況が相違する場合は、現況優先とします。

御承認	特記事項	変更内容	承認	設計	製図	工事名	(仮称) 富士河口湖町PJ1期 2号棟新築工事	作図年月日	2020/12/14	(株)東栄住宅 請負設計 一級建築士事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録 第56228号 一級建築士 吉田進一 国土交通大臣登録 第296762号
			吉田	野本		図面名	断面図 S=1/100	変更日		